



おぎの

児童数 (10月24日現在)

1年 : 26 2年 : 24

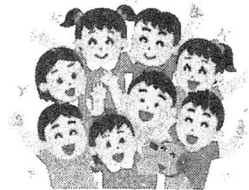
3年 : 31 4年 : 25

5年 : 37 6年 : 31

合計 174名

「家に帰るまでが遠足だからね」と同じく… 校長 倉持伸雄

学校便り8・9月号では、様々な体験を学びにつなぐ2学期にしてほしいという思いを記しました。2学期も半分が過ぎ、児童たちは、1, 2年生がズーラシア、3, 4年生が地球博物館、4, 5年生が七沢と、発達段階に応じた遠足や校外学習に出かけ、様々な体験をしてきました。私も多くの場面を児童と共に過ごしましたが、普段の教室では見られないような表情がたくさん見られました。



学校では、その体験を、集団の中で他者と協働するために必要な力を育むために、行事の前後こそ大事にしながら児童と過ごしています。お家では、個の力を伸ばすためにも、たくさん話を聞いてあげて欲しいと思います。「楽しかった?」「お弁当はおいしかった?」という、「うん」「ううん」で答えられる問いから、「何が楽しかった?」「へえ、それはなんで?」といった対話につなげていく中で、子どもは、自分の感情を理解したり言葉で表現する力が伸びたりします。

子どものころ、遠足の日の帰りの会では「お家に帰るまでが遠足だから気をつけて帰ろうね」と言われたものですが、大人になり、子どもを育む立場になった我々にとっては「行事の後こそが成長につなぐ大事な時間だから丁寧に向き合おうね」ということでしょうか…。

4.5年生七沢自然教室

10月9日(木)、10日(金)に、4・5年生が七沢自然教室に出かけました。1日目には「森林ゲーム」や「革細工づくり」を、2日目は「ピザづくり」など、日ごろ経験できない活動に取り組みました。「七沢の自然を学びながら、宿泊体験を楽しもう!」のスローガンのもと、協力し合いながら楽しい2日間を過ごすことができました。



1.2年生ズーラシア遠足

10月3日(金)に、1・2年生がズーラシアに出かけました。ライオンやレッサーパンダ、キリン、シマウマ…などがいました。子どもたちは、動物に会うと歓声をあげて喜んでいました。

